

令和 3 年度 茨城県介護支援専門員協会笠間地区会活動報告

1 茨城県介護支援専門員協会笠間地区会の構成

- ① 会員 83 名 (R3. 3. 31 現在)
- ② 茨城県介護支援専門員協会笠間地区会運営委員 15 名

会長	坂野 次郎
副会長	和田 智恵、海方 裕幸
委員	藤田 佳美、田口 悦子、斉藤 敦子、塚本 千帆、綿引 健 宇津野 美佐子、吹野 恵美子、須田 純子、小田部 雄芳 郡司 知保、室井 英雄、田所 麻美

- ③ 事務局 笠間市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

2 収支報告

別紙参照

3 令和 3 年度の重点目標

- ① 多職種連携強化、介護支援専門員同士の情報交換、交流
- ② ケアプラン点検
- ③ スキルアップ研修の実施(年 3 回程度)
- ④ 地域包括支援センターとの連携
地域包括ケア会議へ事例提供
→ 困難事例や市を含めた多機関が関わる必要性が高い事例の検討を多職種で連携することにより問題解決を図る。多職種で協力することで連携を強める。
地域包括支援センターや行政が地域の課題を抽出し、政策に反映してもらえるような契機をつくり、提言する力をもつ
- ⑤ 地域貢献活動を通し、介護支援専門員の社会的地位の向上・社会的信頼を獲得する。
- ⑥ 介護保険制度の要として介護支援サービスの質を高めるための推進に尽力し、介護支援専門員のみならずサービス事業所と連携し介護サービスに携わる人の育成、笠間市全体の介護の資質向上に貢献する。
- ⑦ 茨城県介護支援専門員協会の地区会として体制作りを強化する。
- ⑧ 主任介護支援専門員が中心となり、市内のケアマネジメントの質の向上に努める。
- ⑨ ICT 技術の推進、感染症・災害時の対策の強化。

4 令和 3 年度 活動実績

- ① 研修会 4 回開催
- ② ケアカフェ・ケアバー 中止
- ③ 広報誌 年 1 回発行
- ④ 地域包括ケア会議での事例提供等
- ⑤ 笠間市地域包括ケアシステムネットワーク代表委員
- ⑥ 笠間市ケアプラン点検委員(和田委員、宇津野委員、田口委員)

	内 容		内 容
4 月	4/15 運営委員会	10 月	10/12 運営委員会 地域包括ケア会議
5 月	5/13 運営委員会 地域包括ケア会議	11 月	11/9 運営委員会 11/18 研修会「人生の最終段階に おける医療・ケアの決定プロセ スに関するガイドライン」 地域包括ケア会議
6 月	6/24 総会(書面決議)・研修会 「ケアマネジャーが行う心の こもった遺品整理について」 地域包括ケア会議	12 月	12/8 運営委員会
7 月	7/20 運営委員会 地域包括ケア会議	1 月	1/20 運営委員会 地域包括ケア会議
8 月	8/24 運営委員会	2 月	2/8 運営委員会 2/11 研修会「高齢者の消費トラ ブルや詐欺被害」 地域包括ケア会議
9 月	9/14 運営委員会 地域包括ケア会議 9/28 研修会「コロナ禍の支援に ついて」	3 月	3/8 運営委員会 広報誌発行 地域包括ケア会議

6/24 総会・書面決議の結果

①提出者 82 名(会員数 84 名(総会当時)市内 83 名、市外 1 名)

②議事 令和 2 年度活動報告 承認 82 不承認 0

令和 3 年度活動計画 承認 82 不承認 0

令和 3 年度歳入歳出予算書承認 82 不承認 0

③結果 すべての議案について過半数の賛成をもって可決された。

<研修内容>

第 1 回研修会

6/24 「ケアマネジャーが行う心のこもった遺品整理について」

講師 株式会社武洋 根本 佳典 様

56 名参加 Zoom 配信

第 2 回研修会

9/28 「コロナ禍の支援について」

32 名参加 Zoom 研修・グループワーク

ファシリテーター 運営委員

(研修で出た意見、提案を笠間市高齢福祉課に提出)

第 2 回研修会

11/18 「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」

講師 茨城県立中央病院 看護局長 角田 直枝 様

45 名参加 Zoom 研修・質疑応答

第四回研修会

2/11 「高齢者の消費トラブルや詐欺被害」

「だまされるものか！高齢者を狙う消費者トラブルを知ろう」

講師 笠間市消費生活センター 工藤 孝子 様

「最近の詐欺被害」

講師 笠間警察署 生活安全課 木之内 雄司 様

56 名参加 Zoom 研修